

## 滋賀中央信用金庫

[講 題] 子どもの「やる気」を引き出すコミュニケーションスキル  
～ コーチングで生み出す安心感と信頼関係 ～

[講 師] 栗栖 佳子 氏  
(株式会社 <sup>そら</sup> 宙 代表取締役)

[開催日時] 平成 27 年 10 月 14 日 (水)  
17:00～18:10

[会 場] 滋賀中央信用金庫  
近江八幡本店

[参加者] 25 名



### 講話の内容

- コーチングについて
  - ・ティーチングは「与える」ことであり、コーチングは「引き出す」ことである。
  - ・コーチングは、子どもの中にある夢や目標を達成するための答えを引き出すことである。
  - ・家で相手のよいところやうれしい気持ちなどを伝え合い、親が子どもに自分のよいところに気づかせて、自信を持たせることが大切。
  - ・子育てにおいて楽しかったことを日常会話の中で言葉に出して伝えることが大切。
- “聴く”ことの大切さについて
  - ・相手をわかろうと思って聴く。相手を主人公にして聴くことが大切。
  - ・子どもの気持ちをわかろうとするとところからスタートしてみる。
  - ・子育ての中で子どもの本音を聞き出す。

### 参加者の感想

- 子どもとの時間を大切にすることを再認識した。よい部分を伸ばし、承認するコーチングを意識して、日常の中で子どもと接していこうと思った。
- ワークショップで自分のよいところを見つけるのは難しく、自己理解もまだまだだと思った。“聴く”と同時に自分のことも話し、相談できる親になりたい。どうしても、つらいことばかり口に出してしまいがちだが、小さな幸せでも意識して口に出してみたいと思う。
- 親子の会話の中で一方的な質問はいけないとわかっているけど、これまでは、一方的に聞くことが多かった。やはり自分のことも話し、相手の話も聞くことが大切だと感じた。